

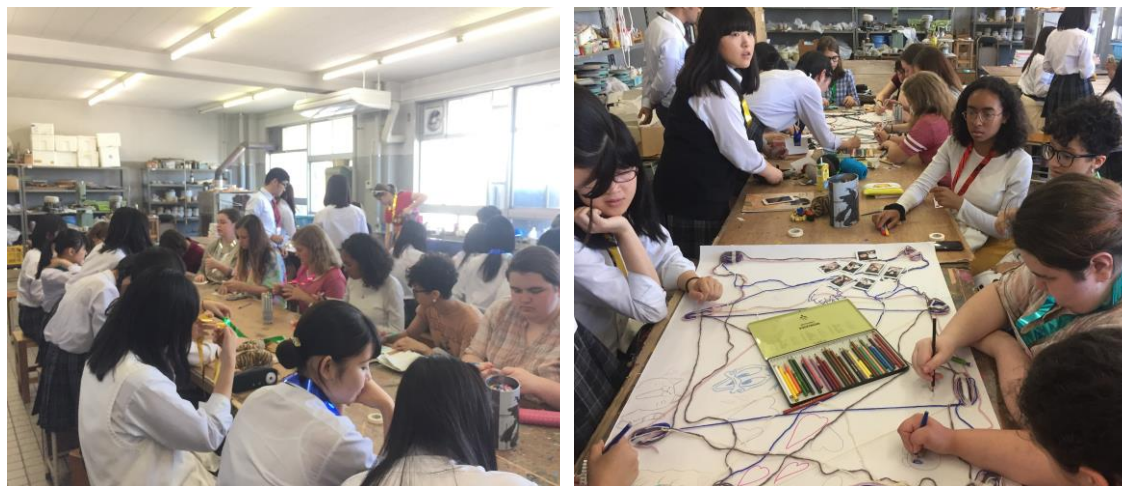
アサトン高校受け入れの記録

5月30日(水)の夕方から本校の姉妹校であるアサトン高校の受け入れが始まりました。初めて海老名駅で対面し、生徒の顔からは自然と笑みがこぼれていました。5月31日(木)にはアサトン高校の生徒は本校の授業を一緒に受けました。午後からは学校全体で歓迎会を行い、アサトン高校のプレゼンテーション、少林寺拳法部の演武、ダンス部のパフォーマンスがありました。アサトン高校のみなさん、有馬高校で有意義な時間を過ごしてください。



6月1日(金)アサトン高校生徒は有馬高校滞在2日目です。言葉の壁がある中で、ジェスチャー、英語や日本語を使ってコミュニケーションを取る姿が印象的でした。アサトン高校の生徒は3時間目、2年生の美術選択の授業に参加しました。自己紹介の名札を手作りし、毛糸を回しながらお互いについて質問をしました。最終的には一つの作品が仕上がり生徒からは自然と拍手が生まれました。今までお互いを

知らなかった人たちが、ジェスチャーや言葉を交わしながら毛糸を相手に渡すことにより、目には見えない関係を一つの作品として残すことができました。



6月7日(木)アサトン高校生徒は有馬高校での約1週間の滞在を終え、次なる目的地へ出発しました。ホームステイを受け入れした生徒だけではなく関わった多くの生徒が社家駅にお別れの挨拶をしにきてくれました。短い滞在期間でしたが、有馬高校・アサトン高校の両方の生徒にとって良い思い出となりました。

来年度以降もアサトン高校との交流に力を入れていきたいと思います。

Have a safe trip

